
参考資料 2 : ごみに関する意識調査

参考資料 2 : ごみに関する意識調査

第 1 節 調査概要

1. 調査目的

中津市では、廃棄物の排出の抑制、適正な分別、減量化、再利用などごみの適正な処理及びリサイクルのための措置を講じることにより、循環型社会の形成を目指すとともに、併せて生活環境を清潔に保つことをもって、市民の健康で快適な生活を確保することを目指している。

市民のごみに関する意識調査やごみの減量、分別、ごみ処理費用の適正負担等についてのアンケート調査を実施し、今後のごみ処理施策の策定のための基礎資料としてとりまとめることを目的とする。

2. 調査内容

(1) 調査対象

20 歳以上の中津市民 1,000 人（無作為、男女比率不問）

(2) 調査方法

郵送自記質問用紙法

(3) 調査期間

調査票の送付 平成 26 年 7 月 18 日

調査票の回答期限 平成 26 年 8 月 15 日

(4) 設問項目

- ① 属性
- ② ごみ問題への関心
- ③ ごみの分別・収集・出し方について
- ④ ごみ袋の有料化について
- ⑤ ごみ減量・リサイクル事業の活用について

3. アンケートの回収状況

郵送したアンケート 1,000 通の内、回答期限内の回答は 394 通であったが、期限切れ（9 月末まで）に回収された 32 通を含めた 426 通の全てを有効回答とする。

4. 集計方法

アンケートは、エクセルを用いて集計した。集計に当たって、回答が無記入や有効でないものが多くの間で見られた。この場合、関連する問から明らかに判断できるもの、記述内容から選択肢と同様であると明らかなものに関しては判断の上、該当する回答番号での集計を行った。

5. 分析方法

単純集計及び、属性ごとにそれぞれの項目間の関係を算出するクロス集計を用いて分析を行った。

- ・ 単純集計 …… 全体を集計し、各問ごとに分析する。
- ・ 地区別 …… 旧中津市内と旧下毛地区別に集計し、各問ごとに分析する。
- ・ 男女別 …… 男女別に集計し、各問ごとに分析する。

第2節 集計結果

1. 回答者の属性

無作為抽出で行ったアンケートであるが、内容がごみに関するためか女性が65%となった。また、年代別では、20代～30代の回収率が低く、50代以上が半数以上を占めている。住居形態は、戸建住宅が80%の結果となった。

問1 あなたの性別をお答えください

項目	回答者数	割合
男性	147	35.0%
女性	273	65.0%
合計	420	100.0%

※無回答 6件

問2 あなたの年齢をお答えください

項目	回答者数	割合
20～29歳	32	7.5%
30～39歳	40	9.4%
40～49歳	61	14.4%
50～59歳	80	18.8%
60～69歳	89	20.9%
70歳以上	123	28.9%
合計	425	100.0%

※無回答 1件

問3 あなたと同居している人数（あなたを含めて）をお答えください

項目	回答者数	割合
1人	58	13.6%
2人	167	39.3%
3人	110	25.9%
4人	42	9.9%
5人	29	6.8%
6人以上	19	4.5%
合計	425	100.0%

※無回答 1件

問4 あなたのお住まいの形態をお答えください

項目	回答者数	割合
集合住宅	66	15.5%
戸建住宅	344	80.9%
店舗付住宅	10	2.4%
その他	5	1.2%
合計	425	100.0%

※無回答 1件

問5 あなたのお住まいの地区をお答えください

項目	回答者数	割合
旧中津市内	347	82.2%
三光地区	23	5.5%
本耶馬溪地区	16	3.8%
耶馬溪地区	19	4.5%
山国地区	17	4.0%
合計	422	100.0%

※無回答 4件

2. ごみ問題への関心

ごみ問題への関心は高く、回答者の約9割を占めている。もっとも関心が高い項目は、「中津市での有料袋導入の有無」で生活に直結する問題に関心を持っているようである。

ごみに関する情報をごみ・資源カレンダーや冊子等の刊行物から得ていることが多く、また、今後ごみ・資源カレンダーでの啓発を要望していることから内容の充実を図る必要がある。

問6 あなたは、ごみ問題にどの程度関心がありますか（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
非常に関心がある	96	23.2%
ある程度関心がある	273	66.1%
あまり関心がない	36	8.7%
まったく関心がない	4	1.0%
わからない	4	1.0%
合計	413	100.0%

※無回答 13件

問7 あなたの関心があるごみ問題をお答えください（3つまで）

項目	回答者数	割合
ごみが大量にだされ、その処理が追いつかなくなること	179	18.0%
ごみの埋立処分場の容量が残り少なくなっていること	128	12.9%
ごみ処理施設周辺地域の環境への影響が懸念されること	93	9.4%
ごみ処理費用がかさんで、市の財政に負担を与えること	149	15.0%
中津市で指定有料ごみ袋制度が導入されるかということ	188	18.9%
山間部などでごみの不法投棄が多いこと	128	12.9%
ごみの散乱などで、景観が損なわれていること	117	11.8%
その他	12	1.2%
合計	994	100.0%

問8 ごみ問題に関する知識や情報をどうやって得ていますか（3つまで）

項目	回答者数	割合
ごみ資源カレンダー	369	39.1%
「ごみの出し方」冊子	132	14.0%
市報	204	21.6%
中津市ホームページ	18	1.9%
自治会の回覧	58	6.1%
新聞・雑誌・書籍	36	3.8%
リサイクルミニ集会	13	1.4%
テレビ・ラジオ	46	4.9%
インターネット	11	1.2%
ケーブルテレビ	5	0.5%
職場・家族・友人・知人	46	4.9%
その他	6	0.6%
合計	944	100.0%

問9 現在の「ごみ資源カレンダー」についてお答えください（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
収集日と分別方法が詳細に載っていて分かりやすい	259	62.3%
収集日と分別方法が両面に載っていて、情報量が多すぎて分かりづらい	97	23.3%
分別の方法などの情報が足りない	39	9.4%
持っていないので分からない	9	2.2%
その他	12	2.9%
合計	416	100.0%

※無回答 10件

問10 「ごみの出し方」冊子を持っていますか

項目	回答者数	割合
持っている	247	60.0%
持っていない	165	40.0%
合計	412	100.0%

※無回答 14件

問11 今後、ごみの収集日や分別方法などの情報をどのように知らせてほしいですか

項目	回答者数	割合
「ごみ資源カレンダー」で、収集日と詳細な分別方法が分かるようにしてほしい	270	65.1%
「ごみ資源カレンダー」とは別に、詳細な分別方法を記載した冊子があった方がよい	109	26.3%
市報	25	6.0%
中津市ホームページ	5	1.2%
その他	6	1.4%
合計	415	100.0%

※無回答 11件

3. ごみの分別・収集・出し方について

(1) ごみの分別

ごみの分別については、約 9 割の回答者がすべて分別及び心がけをしているという結果であった。分別をしない理由には、分別方法が分からない、分別する効果が分からないという回答が多く、啓発活動を強化する必要がある。

問 1 2 あなたは、どの程度分別していますか（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
すべて分別している	204	48.8%
すべての分別を心がけているが、分別の分からないものは混合している	178	42.6%
半分程度は分別している	14	3.3%
「燃やすごみ」と「燃えないごみ」の2分別しかしていない	20	4.8%
分別していない	2	0.5%
合計	418	100.0%

※無回答 8件

問 1 3 分別をしない、もしくは怠っている理由をお答えください（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
分別がめんどうだから	2	6.7%
めったに出さないごみをわざわざ分別する必要はないと思うから	1	3.3%
ごみを分別しても、どのようにリサイクルされ、どのような効果があるか分からないから	8	26.7%
ごみの分別の方法が分からないから	10	33.3%
家庭内にごみを保管する場所がないから	6	20.0%
その他	3	10.0%
合計	30	100.0%

※無回答 6件

問14 ごみの分別区分の数についてお答えください（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
多すぎる	68	16.4%
適当	253	61.0%
少なすぎる	75	18.1%
分からない	19	4.6%
合計	415	100.0%

※無回答 11件

問15 どの分別区分を増やした方が良いと思いますか（いくつでも）

項目	回答者数	割合
生ごみ	23	22.3%
プラスチック製容器包装	40	38.8%
廃油	15	14.6%
剪定枝木	23	22.3%
その他	2	1.9%
合計	103	100.0%

問16 お菓子の箱などのいわゆる「雑がみ」は、どのように分別していますか（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
分別して「古紙」の日や資源回収団体にすべて出している	156	37.2%
なるべく「古紙」の日や資源回収団体に出している	118	28.2%
「燃やすごみ」の日に出している	142	33.9%
分からない	3	0.7%
合計	419	100.0%

※無回答 7件

問17 「雑がみ」を「燃やすごみ」の日に出している理由をお答えください
(ひとつだけ)

項目	回答者数	割合
分別がめんどうだから	46	32.9%
「古紙」の日に出して良いことを知らなかった	35	25.0%
「雑がみ」を分別しても、どのようにリサイクルされ、どのような効果があるか分からないから	17	12.1%
収集日まで保管しておく場所がないから	34	24.3%
その他	8	5.7%
合計	140	100.0%

※無回答 2件

(2) ごみの収集

ごみの収集回数については、どの種類についても概ね適当と感じているようである。しかし、危険有害ごみについては、「分からない」と回答している回答者が多く、これは「危険有害ごみ」として分別収集していることを知らないということも考えられ、引き続き啓発していく必要がある。

問18 ごみの収集回数について、どのようにお考えですか（ひとつだけ）

I. 燃やすごみ

項目	回答者数	割合
多すぎる	3	0.7%
適当	370	89.6%
少なすぎる	34	8.2%
分からない	6	1.5%
合計	413	100.0%

※無回答 13件

II. 燃えないごみ

項目	回答者数	割合
多すぎる	4	1.0%
適当	326	79.7%
少なすぎる	64	15.6%
分からない	15	3.7%
合計	409	100.0%

※無回答 17件

III. 危険有害ごみ

項目	回答者数	割合
多すぎる	8	2.0%
適当	326	79.5%
少なすぎる	39	9.5%
分からない	37	9.0%
合計	410	100.0%

※無回答 16件

IV. びん・缶・ペットボトル

項目	回答者数	割合
多すぎる	8	2.0%
適当	319	77.8%
少なすぎる	75	18.3%
分からない	8	2.0%
合計	410	100.0%

※無回答 16件

V. 古紙・古布

項目	回答者数	割合
多すぎる	12	2.9%
適当	332	81.6%
少なすぎる	44	10.8%
分からない	19	4.7%
合計	407	100.0%

※無回答 19件

問19 「古紙・古布」の回収日が月2回に増えたことによる影響をお答えください（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
回収が月2回になり「古紙・古布」が出しやすくなった	210	50.8%
それまで「燃やすごみ」に出していた「雑がみ」を「古紙・古布」の日に出すようになった	46	11.1%
特に影響はない	80	19.4%
古紙・古布はあまり出ないので、月1回の収集で十分だった	29	7.0%
古紙は、資源回収団体や民間事業所（イオン三光、ゆめタウン等）に出しているので特に影響はない	40	9.7%
その他	8	1.9%
合計	413	100.0%

※無回答 13件

（3）ごみの出し方

ごみ出しのルール違反は、「ごみの分別ができていない」、「収集日以外にごみが出る」といった回答が多く、解決策としては、徹底した啓発活動を望む意見が多い。

ごみ出しに関して、高齢者や障がい者などのごみ出しが困難な人へのサービスを望む意見もあり、今後検討していく必要がある。

問20 ごみの集積所では、ごみ出しのルールは守られていますか（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
きちんと守られている	149	35.6%
だいたい守られている	232	55.4%
あまり守られていない	31	7.4%
まったく守られていない	6	1.4%
分からない	1	0.2%
ルールを知らない	0	0.0%
合計	419	100.0%

※無回答 7件

問 2 1 集積所で具体的にどのようなルール違反がありますか（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
収集日以外や夜間にごみが出されている	144	33.0%
集積所以外の場所にごみが出されている	19	4.3%
透明(半透明)袋以外のごみ袋で出されている	57	13.0%
古紙類が、「燃やすごみ」に混じっている	93	21.3%
びん・缶・ペットボトルが「燃やすごみ」や「燃えないごみ」に混じっている	69	15.8%
お店や事業所が集積所にごみを出している	4	0.9%
その他	51	11.7%
合計	437	100.0%

問 2 2 ごみ出しルールを徹底するためには、どのような対策が必要だと思いますか（ふたつまで）

項目	回答者数	割合
違反者に対して罰金などの厳しい罰則	54	9.9%
ルール違反のごみは収集せずに、警告シールを貼って放置する	171	31.3%
市報やごみ資源カレンダー、回覧等で徹底した啓発を行う	197	36.0%
集積所の見回りパトロールを実施する	60	11.0%
特別な対策は必要ない	41	7.5%
その他	24	4.4%
合計	547	100.0%

問23 ごみ出しで困っていることはありますか（いくつでも）

項目	回答者数	割合
集積所が遠くにあるため、ごみ出しが大変	20	4.2%
集積所が自宅前にあるので迷惑	9	1.9%
地区で集積所の管理（掃除等）ができない	23	4.8%
違反ステッカーを貼られたごみが集積所に残ったままになっている	123	25.7%
集積所がカラスや猫に荒らされる	117	24.4%
特にない	167	34.9%
その他	20	4.2%
合計	479	100.0%

問24 ごみ出しに関することで要望があれば教えてください（いくつでも）

項目	回答者数	割合
集積所の数を増やしてほしい	34	8.2%
景観を損ねるので集積所の数を減らしてほしい	2	0.5%
ごみ出しが困難な高齢者や障がい者などに対する戸別収集をしてほしい	71	17.1%
集積所の管理ができないので、分別ができないごみ袋も回収してほしい	52	12.5%
特にない	216	52.0%
その他	40	9.6%
合計	415	100.0%

4. ごみ袋の有料化について

ごみ袋の有料化については、回答者の約5割が反対、約3割が賛成、約2割がどちらともいえない、という結果であった。反対の理由は、「家計への負担が増える」、「ごみの不法投棄が増える」、「ごみ減量に繋がるか疑わしい」の順に多い結果であった。賛成の理由は、「ごみ減量や分別の徹底」、「ごみ処理にお金がかかることを認識できる」、「ごみ量に応じた負担の公平化」の順に多い結果となった。

回答者の約2割が「どちらともいえない」という回答をしており、これは現状における問題点や、有料化することの影響（メリット・デメリット）が分からないとも考えられ、有料化の検討にあたっては、現状の問題点や影響等を広く市民に説明していく必要がある。

問25 ごみ袋の有料化についてどのようにお考えですか（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
賛成である	45	10.9%
どちらかといえば賛成	72	17.4%
どちらともいえない	87	21.1%
どちらかといえば反対	117	28.3%
反対である	87	21.1%
わからない	5	1.2%
合計	413	100.0%

※無回答 13件

問26 賛成の理由をお答えください（ひとつだけ）

項目	回答者数	割合
ごみ処理にお金がかかることを認識できるから	38	32.5%
ごみ排出量に応じた負担となるため、公平化が図られるから	18	15.4%
ごみの減量や分別の徹底につながるから	45	38.5%
市の財政負担を軽減することで、別の市民サービスの充実に期待できるから	10	8.5%
その他の地域でも取り組んでいるから	6	5.1%
その他	0	0.0%
合計	117	100.0%

問27 1枚当たりの有料ごみ袋(45ℓ)の価格はどのくらいが妥当だと思いますか(ひとつだけ)

項目	回答者数	割合
30円以下	101	86.3%
31～40円	15	12.8%
41～50円	0	0.0%
51円以上	1	0.9%
合計	117	100.0%

問28 反対の理由をお答えください(ひとつだけ)

項目	回答者数	割合
ごみの不法投棄につながる恐れがあるから	56	29.0%
本当にごみの減量や分別の徹底につながるかわからないから	38	19.7%
家計への負担が増えるから	70	36.3%
ごみの減量には、啓発や分別の徹底など、有料化以外の手段で対応できるから	17	8.8%
もともと市が負担しているのだから、市民が負担すべきではない	6	3.1%
その他	6	3.1%
合計	193	100.0%

5. ごみ減量・リサイクル事業について

市の事業について、活用したことがない人は、無回答を含めると、約 5 割という結果であった。今後は、市民が積極的に参加できる施策の実施及びその周知・啓発活動を実施していく必要がある。

問 29 中津市がごみの減量やリサイクルの促進のために行っている事業について活用したことがあるものを教えてください（いくつでも）

項目	回答者数	割合
ダンボールコンポスト資材の無料配布	36	7.3%
生ごみコンポスト化容器購入費補助事業	44	9.0%
電気式生ごみ処理機購入費補助事業	20	4.1%
古紙の集団回収への支援事業	148	30.1%
クリーンプラザ内にある不用品交換室「アース君の部屋」	16	3.3%
クリーンプラザの見学案内	29	5.9%
各地域でのごみ減量・リサイクル講座	16	3.3%
年 1 回実施しているフリーマーケット	22	4.5%
活用したことはない	160	32.6%
合計	491	100.0%

※無回答 46件

問30 活用したことはないが、今後活用したい事業があれば教えてください
(いくつでも)

項目	回答者数	割合
ダンボールコンポスト資材の無料配布	61	17.3%
生ごみコンポスト化容器購入費補助事業	39	11.0%
電気式生ごみ処理機購入費補助事業	38	10.8%
古紙の集団回収への支援事業	58	16.4%
クリーンプラザ内にある不用品交換室「アース君の部屋」	39	11.0%
クリーンプラザの見学案内	22	6.2%
各地域でのごみ減量・リサイクル講座	28	7.9%
年1回実施しているフリーマーケット	68	19.3%
合計	353	100.0%

※無回答 191件

問31 ごみ減量・リサイクル等を進めるうえで、中津市が特に力を入れるべきだと思うものを教えてください(3つまで)

項目	回答者数	割合
環境・ごみに関する学校教育の充実	107	11.8%
ごみ分別や処理についての情報提供の充実	144	15.9%
ごみ分別の徹底のための啓発の充実	102	11.2%
生ごみを減量・堆肥化するための処理機器等の補助事業の充実	80	8.8%
生ごみや廃食用油の資源物としての分別収集	45	5.0%
プラスチック容器包装の分別収集	51	5.6%
剪定枝木の資源物としての分別収集	51	5.6%
古紙等の資源回収推進団体への支援の充実	46	5.1%
高齢者や障がい者などに配慮したごみ収集の体制づくり	104	11.5%
指定有料ごみ袋制度の導入	40	4.4%
製造者や販売店などによるごみの回収や処理費用の負担	34	3.7%
製造段階からごみにならない商品の開発	97	10.7%
その他	6	0.7%
合計	907	100.0%

※無回答 48件